

令和7年度工芸制作体験普及事業業務委託契約に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

大阪市教育委員会では、令和7年度工芸制作体験普及事業業務委託事業者の実施にあたり、公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定するため、外部の有識者等からなる選定会議を設置し、審査を行いました。その結果を踏まえ、このたび次のとおり委託予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和7年度工芸制作体験普及事業業務委託
契約期間 契約締結日から令和8年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

一般財団法人大阪教育文化振興財団

3 公募期間

令和6年11月25日～令和6年12月26日

4 学識経験者等の意見を聴収する選定委員による審査の結果

(1) 選定会議の開催日

第1回選定会議	令和6年11月14日～11月20日(書面決議)
第2回選定会議	令和7年2月4日

(2) 審査を行った事業者

一般財団法人大阪教育文化振興財団 全1者

(3) 審査の結果（各点は選定委員の評価点の平均点）

評価項目	審査内容	配点	点
①事業理念	生涯学習の理念を踏まえ、本事業の目的を理解しているか	10点	8点
②事業内容	事業の全体像が具体的に示されているか、企画内容について本事業の目的が達せられる内容となっているか、募集内容や受付方法が工夫されているか等	55点	40点
③事業実施体制	提案内容を確実に実行できる実施体制となっているか、個人情報の保護及び管理、リスク管理(安全対策、荒天時及び感染症対策等緊急時の対応等)について適切であるか	25点	23点
④応募団体に関する事項	実施団体のこれまでの実績は評価できるか	5点	4.3点
⑤費用積算の妥当性	経費見積額は、提案内容に対して適正であるか	5点	4.3点
合計		100点	79.6点

《附帯意見》

①学校以外の地域の団体への広報について、新規参加団体の開拓も視野に入れ、方法を工夫し積極的に行っていただきたい。

②事業効果の測定結果を、事業内容に反映させ、事業の充実につながるよう、活用を図っていただきたい。

5 選定会議 委員名簿（五十音順）

委員氏名	役職等
田中 梨絵	天理大学 人文学部 社会教育学科 講師
見明 暢	神戸芸術工科大学 芸術工学部 生産・工芸デザイン学科 教授
吉田 文一	大阪教育大学 キャリア支援センター キャリア・アドバイザー